

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 11 No. 12 TOTAL 446 平成 20 年 10 月 20 日 第 464 回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30～13:30

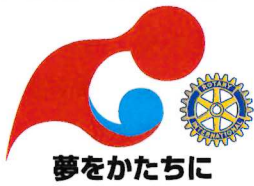
【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(T640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/田端 順造 (会報委員)
副会長/島 和代 ○石橋 暎子 ○吉岡 恵美
幹事/松田美代子 北畑 米嗣 白神 修次 福辺 昌紀



2008-09年度
国際ロータリーのテーマ
「夢をかたちに」
国際ロータリー会長
ドン カン リー

2008-09年度
アゼリアロータリーのテーマ
「人に喜びを与えるロータリアンになろう。」
「海外に姉妹クラブをつくろう。」

〈本日の例会〉

■ 第 464 回例会 10 月 20 日(月)
企業訪問
【環境リサイクル】
株式会社 松田商店

〈次回のお知らせ〉

■ 第 465 回例会 10 月 27 日(月)
外部卓話
【続・みんなで磨く和歌山市】
和歌山市街づくり 山本局長

〈前回の例会記録〉

■ ローターソング 君が代・奉仕の理想・誕生日
■ ゲスト紹介 なし
■ ビジター紹介 城南 RC 中芝 康順様
■ 出席報告 会員数43名
本日の出席 (10/6) 34名 79.06%
前々回修正出席 (9/22) 39名 90.69%
■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 1名

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	10月20日(月)	クラブフォーラム「職業奉仕月間にちなんで」
和歌山	10月21日(火)	外部講師卓話
和歌山東南	10月22日(水)	クラブフォーラム
和歌山西	10月18日(土)	例会を10月18日(土)IMに変更致します
和歌山東	10月23日(木)	例会休会
和歌山城南	10月23日(木)	会員卓話「人生と職業・デジタル放送時代を迎えて」
和歌山南	10月24日(金)	未定
和歌山中	10月24日(金)	創立記念例会

〈四つのテスト〉 言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

会長報告

会長 田端順造



皆さん今月は「職業奉仕の月間」です。初期のロータリーに入会した会員のほとんどは、親睦と互惠取引による事業発展を期待して入会しましたが、

その目的が社会奉仕や国際奉仕を中心とした時代へと変わり、物質的相互扶助は徐々に精神的なものに変っていきました。そこでポスト相互扶助となるべき理論として唱えられたのが「職業奉仕」です。

「ロータリー運動は倫理運動」であります。職業奉仕の思想はロータリーの精神・哲学です。社会奉仕をすればよい、お金や物で奉仕すればよいというものではありません。「倫理」とは、「人とし、人間としての正しく歩む道」です。人を欺くような、泣かせるような金儲けをしてはいけません。非人道的・非社会的な行為してはいけません。世のため人のために尽くしなさいという教えが「倫理」です。そしてその心を職業社会に適用していくのが「職業倫理」です。ロータリーは、「職業の心」と「奉仕の心」は「ひとつの心」であり、「世のため、人のために奉仕する心をもって、職業を営むべし」と説いています。

奉仕活動によって地域の人々、地域社会が受益者になる場合、これが「社会奉仕」であり、自分が行った奉仕活動によって「自分自身」が受益者になる場合、これが「職業奉仕」であります。

今日では、「社会奉仕と職業奉仕は一对のもの」であると考えられています。社会奉仕をすれば、地域の人々や自社人たちから感謝と尊敬、信頼、信用を得て、その結果自分の職業・事業が繁栄するということであり、「最もよく奉仕する者には、最も多く報われる」という所以がここにあります。奉仕活動によって清らかになった心を、職業の心のなかに取り入れて精進して行ってください。

次回は奉仕活動の財源についてお話しします。

報告事項

◎ 10/18(土)のインターシティミーティングには、27名の方々から出席の回答をいただいています。

欠席とならないようにお願いします。

- ◎ロータリー活動をより多くの外部の方々に理解していただく策として、2640地区では、公共イメージの向上をねらって、産経新聞・ラジオ大阪・ウェブサイトを通じて広報を展開していくことになりました。クラブ分担金24,000円を一般会計予備費から支出させていただきます。(理事会決定事項)
- ◎特別委員会で検討のうえ、11月に台北高峰ロータリークラブの調査と情報交換のために、メーカーに数名で訪問の予定です。

幹事報告

幹事 松田美代子



10月に入り秋を感じる様にはなってきましたが、まだまだ気温の方が定りません。皆様、風邪等引かぬ様にご注意下さい。10月2日(木)に市内の会長幹事会がありましたのでご報告致します。

2640地区の「外部広報計画」と致しまして産経新聞に取材記事が10月5日(日)の朝刊にのりました。これからも週一程度に記事が掲載されますので機会があればぜひお読み下さい。

各クラブで運営費ということで¥12,000-、新聞購読料3ヶ月分で¥12,000と合計¥24,000-支払っております。四社に声をかけた所、産経新聞だけ返事がきて産経になったとの事でした。

和歌山東ロータリー10月25日(土)創立50周年記念コンペへ参加のお願いがありました。又詳しい案内がくると思いますのでゴルファーのいい季節かと思われしますので皆様ご参加よろしくお願ひ致します。

紀ノ女会の案内が来ています。11月9日(日)予定しています。詳しい内容は女性会員の方に後日おわたし致します。同じ日ですがガールスカウトまつりも開催されます。

お誕生祝い



- 井上晴喜会員 10月7日
 - 柴田美和会員 10月22日
 - 福辺昌紀会員 10月27日
- お誕生日おめでとうございます

委員会報告

◎国際奉仕委員会

副委員長 中村善夫



9月21日、地区の第1回クラブ世界社会奉仕委員長会議に澤本委員長の代理として出席してきました。

『活動計画』のなかで、活動する時には、地区からの補助金(『地区WC Sファンド』)を使うのが有効で、クラブで集めたお金と同額(但し、上限は会員1人当たり6千円まで)使えるそうです。

なお、外国の方と、世界社会奉仕を進めると、必ず、相手国より『マッチング・グラント』の適用を依頼されるそうですが、『マッチング・グラント』をする場合は、地区のよく知っている人を頼って、具体案を示さないと分からないぐらい難しい制度みたいです。

地区では、毎年度『海外視察の実施』を行っており、今年度も実施予定。今年の5月15日から18日までのフィリピンへの視察の報告としてのDVDを2枚いただきました。

私ごとではありますが、会議に出席させていただいたことにより、具体的にロータリーでの社会奉仕活動が理解できました。

◎社会奉仕委員会

委員長 大野治朗



10/19(日)マリーナシティにおいてドラゴンボート大会が開催されます。当クラブは例年に引続き上位3組にレプリカを作成し、当日、田端会長から表彰します。皆さんもぜひ一度このレースをご見学ください。

青少年育成の地区行事、ライラセミナーが今期は5/2~5/4開催されます。特に今期は5/3にIM3組に移動しての開催となります。そのため当日お世話するライラキーマンをIM3組各クラブより2名ずつ推薦してほしいとのことで、山田会員と掛下会員にお願いをいたしました。よろしくお願ひいたします。

又、皆さんも5/3はご参加をお願ひいたします。最後に、メイン事業でありますワンワン基金ですが、今まで当クラブが日本ライトハウス様に寄贈し

た額の累計は約500万円ですが、この間、盲導犬の和歌山への貸与は無く、地域への奉仕に生かされていないとの声がありました。そこで、日本ライトハウス様にお尋ねしたところ、これまでは和歌山からの貸与の希望がなかったそうです。しかし、今年は数名の申し出があるそうで、ぜひこの機会に和歌山への貸与を実現していただき、皆様のご厚意がより身近になりますように、本日お願いに行きます。

◎アゼリアバンド同好会

福本恒夫会員



先日の知的障害者授産施設マウンテンラブさんでの慰問演奏の様様をDVDにしました。ご希望の方は事務局まで申し込んでください。(笑えますよ)

卓 話

「経営品質向上活動」

税理士・ITC・JQA認定セルフアセッサー

北畑米嗣会員



「経営品質」の考え方の基は、米国のMB賞（マルコム・ボルドリッジ賞）です。MB賞は、大変評価の高いもので、「経営のノーベル賞」とまでいわれ、現在世界60カ国で活用されています。

この日本版にあたるのが、「日本経営品質賞」です。

昨年度の日本経営品質は、福井県民生活協同組合が受賞しました。

福井県からは2年続けての受賞です。一昨年の福井キャノン事務機(株)も今年の福井県民生活協同組合と同じく、過去に福井県経営品質賞を受賞しています。このことは、福井県の経営品質活動の取り組みが、進んでいることの現れです。

現在、このような地域の経営品質協議会が、22の地域に設置されており、そのうち15の地域には、福井県と同様に地域企業の競争力強化を目的とした、地方経営品質賞がもうけられています。

関西では、2001年に関西経営品質協議会が設立され、2004年より関西経営品質賞が授与されています。また、兵庫県では、「ひょうご経営革新賞」が制定されています。

さて、「経営品質」は、顧客本位・独自能力・社員重視・社会との調和を基本理念とし、自分たちの組織の「ありたい姿」を明らかにし、経営品質の基

準に照らし、アセスメントを実地し「強み」・「弱み」を分析の後、「強み」を伸ばし、「弱み」の改善活動を継続的に行うものです。

アセスメントは、①幹部のリーダーシップ ②経営における社会的責任 ③顧客と市場の理解 ④戦略の策定と展開 ⑤個人と組織の能力向上 ⑥顧客価値創造プロセス ⑦情報マネジメント ⑧活動結果 以上の8つのカテゴリーに区分して行います。いずれのカテゴリーも組織経営を考える上で、なくてはならない要素です。

「経営品質向上活動」は、企業の財務的（利益が出ているなど）状態を向上するのが目的ではなく、経営品質の基本理念である、顧客本位・独自能力・社員重視・社会との調和に照らし、自分たちの組織のあるべき姿を実現するため、組織として学習・改善を継続していく組織の仕組みの向上活動であり、同時に、社員の能力・満足度の向上活動でもあります。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

田端順造会員 城南ロータリークラブより、中芝幹事さんがお越し下さいました。いつも大変お世話様になり、有難うございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

松田美代子会員 城南ロータリークラブの中芝幹事様、2度目のご出席有難うございます。これからも、ちよくちよく来て下さいね。

瀧本スミ代会員 皆様、今日は雨もやんで気持ちよく外出できました。晴れてくると良いですね。

柴田美和会員 今年も又、この日が来てしまいました。健康な事を喜びとしてがんばります。

井上晴喜会員 明日で37歳になります。お腹まわりが少し気になるようになってきました。

城南RC 中芝康順様 昔、「トナリの素敵なミヨチャン」という歌があった気がします。美代子幹事に捧げます。

本日合計額 25,000円 今年度累計額 435,000円

*ロータリー財団

井上晴喜会員 柴田美和会員 瀧本スミ代会員

本日合計額 9,000円

*米山奨学

井上晴喜会員 柴田美和会員 瀧本スミ代会員

本日合計額 9,000円

